

言語社会研究科博士後期課程進学学生募集要項

言語社会研究科第1部門は、言語、文学、思想、芸術、さらに種々のメディア形態に対して、生き生きとした関心をもつ学生を求めています。既成の枠組みにとらわれることなく、自由な発想で新たなチャレンジを行う姿勢こそ、言語社会研究科の研究と教育が目指す方向です。博士後期課程では、研究者として高度な専門性と幅広い学際性を身につけたい、独創的な研究を進めたいという意欲のある学生を歓迎します。

第2部門では、一橋大学の少人数制ゼミナール教育の伝統と、国立国語研究所との連携を活かし、国際的に活躍できる、日本語教育関連領域の研究者・教育者の育成を目指しています。博士後期課程では、日本語教育者として高度な専門性と幅広い学際性を身につけたい、日本語や日本文化を対象に独創的な研究を進めたいという意欲のある学生を歓迎します。

1. 専攻・募集人員

言語社会専攻	第1部門 17名	計21名（いずれも編入学を含む。）
	第2部門 4名	

2. 出願資格

本研究科修士課程を修了した者および平成31年3月に修了見込みの者

3. 出願書類・入学検定料

書類等	提出者	摘 要
入学志願票	全 員	交付の用紙を用い、所要事項を記入し、写真を貼付してください。
進学願	全 員	交付の用紙を用い、所要事項を記入してください。
修士論文等	全 員	修士論文（原本1通）及びそれを複写したもの3通、計4通。（日本語以外で書かれたものについては、原則として日本語の全訳を4通添付してください。）
修士論文等要旨	全 員	上記論文の要旨4通（日本語）。A4判用紙を用い2,000字以内にまとめてください。なお、要旨には、それぞれ表紙を付けてください。表紙には、『論文要旨』と記載し、論文題目及び氏名を明記してください。
研究計画書	全 員	4通（日本語）。A4判用紙を用い2,000字以内にまとめ、交付の表紙を用い、研究テーマ、進学後指導を希望する教員名(2名まで)を明記してください。
補助資料	任意の者	研究テーマの説明を補助する資料類を2点まで添付することができます。補助資料は1点につき3通提出してください。（日本語以外で書かれたものについては、原則として日本語の全訳を3通添付してください。） 提出された補助資料は返却しないので、必ず写しを提出してください。
修士課程修了証明書	平成30年3月以前に本研究科修士課程を修了した者	本研究科修士課程を平成31年3月に修了見込みの者は修士課程修了見込証明書は不要です。
受験票送付用封筒	郵 送 出願者	定形封筒（長形3号、120mm×235mm）に、簡易書留相当分(392円)の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の住所、氏名を明記してください。ただし、受験者本人が、出願書類を直接持参する場合は不要です。
在留カードの裏表の写し（A4判）	外国人	法務省の交付する在留カードの写し（表・裏）を提出してください。ただし、住民登録を済ませていない者については、パスポートをA4判用紙にコピーしたものを提出してください。

<p>入学検定料(30,000円)の振込明細書等の写し(A4判)</p>	<p>平成30年3月以前に本研究科修士課程を修了した者(※)</p>	<p>平成30年3月以前に本研究科修士課程を修了した者は、下記銀行口座番号あてに入学検定料 30,000 円を振り込み、その明細書等をA4判用紙にコピーしたものを提出してください。</p> <p>※ 次の者は、入学検定料は不要です。</p> <p>①平成31年3月本研究科修士課程を修了見込の者</p> <p>②国費留学生(日本政府(文部科学省)奨学金留学生)</p> <p>三井住友銀行国立支店 <small>ミツヰスミトモコウワクニタクシテン</small> <small>コクリツダイガクホウジンヒトツパンダイガクケンゴシヤカイクンキョウカケンテイリョウグチ</small></p> <p>□ 座名「国立大学法人一橋大学言語社会研究科検定料口」 □ 座番号「普通預金 7761820」</p>
--------------------------------------	------------------------------------	--

(注) 提出書類のうち英語以外の外国語で書かれた証明書、文書等がある場合には、その日本語訳もしくは英語訳を添付してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間

平成31年1月9日(水)から1月15日(火)まで

受付時間は、10時から12時及び13時から17時まで(ただし1月15日(火)は15時まで)

土曜日、日曜日、祝日、休日は受け付けません。

(2) 出願方法

志願者は、3の出願書類を持参又は郵送(簡易書留)により、提出してください。

・持参の場合

出願書類を言語社会研究科事務室に上記受付時間内に提出し、受験票の交付を受けてください。

・郵送の場合

封筒の表面左下に「大学院入試出願書類在中」と朱書きし、出願期間内に必着。

宛先：〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院言語社会研究科事務室

【注意】1月16日(水)以降に到着したものは、1月11日(金)までの消印があり、かつ「簡易書留」に限り受理します。

追って受験票送付用封筒により、受験票を送付します。1月31日(木)までに受験票が郵送されない場合は、言語社会研究科事務室にご連絡ください。

・外国からの郵送については一切受け付けないので、特に外国人志願者は注意してください。

5. 選考方法

出願書類及び第1次試験(論文審査)・第2次試験(口述試験)の結果を総合して合否を決定します。

(1) 試験期間・時間・科目等

第1次試験合格者について第2次試験を行います。

① 第1次試験(論文審査)

修士論文、研究計画書等提出された書類に基づき審査を行います。

② 第1次試験合格者発表

<p>平成31年2月15日(金)</p>	<p>13時</p>	<p>大学院掲示場(西キャンパス)に掲示。HP(*)でも当日13時から17時まで掲載します。 * http://gensha.hit-u.ac.jp/admission/results.html 【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 合格発表】</p>
----------------------	------------	---

③ 第2次試験(口述試験)

平成31年 2月19日(火)・20日(水)	9時~18時	<ul style="list-style-type: none"> • 専攻に関連する事項その他について口述試験を行います。あわせて、受験者がその研究の上で主として使用する日本語以外の言語について口述試験を行います。なお、試験を行う外国語は、志願票と研究計画書等の出願書類を参考に入試委員会が決定します。(必ずしも「口述試験選択言語」で選択した言語となるとは限りません。) • 日本語・日本文化論を専攻する者については、外国語試験に準ずるものとして日本語の古典・文献資料についての口述試験を行うことがあります。 • 辞書等の参考資料は持ち込みできません。
-----------------------	--------	---

(2) 試験場

- 一橋大学東キャンパス国際研究館(JR 中央線国立駅下車、南へ徒歩約10分)
- 第2次試験(口述試験)の試験室及び時間割については、平成31年2月15日(金)13時に、大学院掲示場(西キャンパス)に掲示します。(HP*)でも当日13時から17時まで掲載します。)

* <http://gensha.hit-u.ac.jp/admission/schedule.html> 【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 試験時間割】

6. 不測の事態による交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合の対応について

自然災害等不測の事態により交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合の試験の実施に関しては、言語社会研究科 HP のトップページから、対応に関する情報を確認の上、その指示に従ってください。試験実施当日の電話・ファックス・電子メール等による、個別の問い合わせには対応しないので、上記の形で公表されている対応方法にしたがって、各自で判断してください。

7. 最終合格者発表

平成31年2月22日(金)	13時	大学院掲示場(西キャンパス)に掲示。HP(*)でも当日13時から17時まで掲載します。 * http://gensha.hit-u.ac.jp/admission/results.html 【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 合格発表】
---------------	-----	--

※合格者には合格通知書を交付します。(交付方法については、最終合格者発表の際にお知らせします。)

8. FAQ・問い合わせ先

- 入試に関する情報 : 【言語社会研究科 HOME>入試情報】
 - 入試に関してご不明な点は、FAX 又は E-mail にてお問い合わせください。(電話での質問はご遠慮ください。)
- FAX : (+81)-(0)42-580-9016
E-mail : lan-km.g@dm.hit-u.ac.jp

9. 入学手続

入学手続期間 平成31年3月4日(月)～3月8日(金)まで

入学手続書類提出場所 言語社会研究科事務室(郵送での提出でも構いません。)

(1) 入学料の納入等

最初に必要となる入学手続きは、①入学料を納入し「受取書」の写しを提出、②入学同意書の提出、③入学料免除・徴収猶予申請、のいずれかです。上記入学手続期間内に①～③のいずれも行わない者は、入学辞退者とみなします。

事項	該当者	摘要
① 入学料納入の「受取書」(※)の写しの提出(A4判)	②③の該当者 以外	入学料：282,000円(予定額) 「受取書・振込依頼書」を必ず用い、納入してください。(ATM・パソコン等からの振込はできません。)納入後、「受取書」のをA4判用紙にコピーしたものを上記入学手続期間内に提出してください。
② 入学同意書の(※)提出	<ul style="list-style-type: none"> ・国費留学生(日本政府(文部科学省)奨学金留学生) ・平成30年3月本研究科修士課程を修了した者 ・平成31年3月本研究科修士課程修了見込者 	<ul style="list-style-type: none"> ・国費留学生(日本政府(文部科学省)奨学金留学生) ・平成30年3月本研究科修士課程修了者 ・平成31年3月本研究科修士課程を修了見込の者 <p>以上の該当者は入学料の納入は不要です。 代わりに上記入学手続期間内に入学同意書を提出してください。</p>
③ 入学料免除・徴収猶予申請	入学料免除・徴収猶予を希望する者	<p>入学料免除・徴収猶予申請を行う者は、入学料は納入しないでください。納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。</p> <p>*平成31年2月末頃に入学料免除・徴収猶予の制度・申請要領について、一橋大学HP(下記URL)に掲載されます。http://www.hit-u.ac.jp/shien/fee/enrollment-fees-exemption.html 【一橋大学ホーム>在学生の方へ>授業料>入学料免除・徴収猶予】</p>

※「受取書・振込依頼書」及び「入学同意書」は上表の該当者に2月下旬から3月上旬に郵送する入学手続案内、入学手続書類に同封します。

(2) 入学手続書類の提出

上記(1)の次に入学手続に必要な提出書類については、最終合格発表日以降に言語社会研究科事務室窓口にて配布しますので、上記入学手続期間内に必要書類を提出してください。なお、入学手続書類を提出できない場合は、入学試験の結果を無効とすることがあります。

10. 授業料

授業料：半期 267,900円(年額 535,800円)【予定額】

平成31年度前期分授業料納入締切 平成31年5月下旬頃

- ・授業料は、半期ごとに納入します。納入時期・納入方法についての詳細は改めてお知らせします。
- ・入学料・授業料の納入金額は予定額であり、この納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

11. 注意事項

- (1) 入学試験に関する事務は、すべて言語社会研究科事務室で行います。
- (2) 言語社会研究科 HP の「入試情報」欄には「Q & A」が用意されています。

言語社会研究科 HP のURL <http://gensha.hit-u.ac.jp/>
- (3) 出願後の志望研究科の変更は認めません。
- (4) 出願書類及び既納の入学検定料は**返却しません**。また、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません。
- (5) 試験の際には必ず受験票を持参してください。
- (6) 志願者が記入する書類はすべて黒又は青のペン又はボールペンで記入してください。
- (7) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・修業支援等の目的に使用することがあります。

12. その他

国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）への入居希望者は、6 月と 12 月（予定）に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。 ※6 月は外国人留学生のみとなります。

- 日本人学生対象（日本への永住が許可されている者も含む）
<http://hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- 外国人留学生対象（「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者）
http://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html

※学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。

十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

